



「論語とそろばん」 特別版

セミナー 2024

2024年
12月2日(月)
13:30~16:30

日時

会場

東商渋谷ホール
(東京商工会議所5階)

参加費

無料

申込み

財団ウェブサイト
申込みフォームから
申込みください



定員

200名

締切

2024年
11月30日(土)

※後日アーカイブ配信を実施いたします、
詳しくは裏面をご覧ください。

基調講演1

「お金とは何か」—お金のむこうに人がいる

講師

田内学 (社会的金融教育家、作家)

基調講演2

実業界の王道と覇道

講師

田中一弘 (一橋大学大学院経営管理研究科教授)

座談会

渋谷と福沢、新旧一万円札の肖像から
いま、学ぶべきもの

講師

田中一弘
都倉武之 (慶應義塾福沢研究センター准教授)
井上潤 (公益財団法人渋谷栄一記念財団業務執行理事、渋谷史料館顧問)

聞き手

守屋淳 (作家・本セミナー企画監修者)

申込み

当財団ウェブサイトの専用フォームからお申込みください。
メールにて参加証をお送りいたします。



締切

2024年11月30日(土) 定員に達し次第締切りとさせていただきます。

アーカイブ配信

セミナー終了後、期間限定でアーカイブ配信をご覧いただけます。
会場参加が難しい方も、期間内であればご都合に合わせて視聴することが
できますので、ぜひお申込みください。



配信期間

2025年1月上旬～ 3月31日(月) を予定

締切

2025年3月17日(月)

※2024年12月下旬に動画視聴用 URL や詳細をお送りいたします。
※配信期間以外は、アクセスしてもご覧いただくことができません。
※会場参加の方も、セミナー終了後に動画視聴用 URL を
お送りいたしますのでご視聴いただけます。



特別版

「論語とそろばん」

セミナー 2024

お問合せ先

お問合せはメールにて承ります。ご不便をおかけいたしますが、ご了承くださいませようお願いいたします。

ウェブサイト <https://www.shibusawa.or.jp/>

メール rongo2024@shibusawa.or.jp

対応日 火～土, 10:00～17:00

公益財団法人 渋谷栄一記念財団
「論語とそろばん」セミナー係

日、月、祝日休み、月曜日が祝祭日の場合、翌日はお休みになります。

注意事項

- 迷惑メール等の設定をされている方は、あらかじめ受信許可の設定をした上でお申込みくださいますようお願い申し上げます。
- セミナーでは、申込み受付からセミナーに関わる情報(参加証、アーカイブ配信の案内等)の送付まで、全てメールでご案内をしております。そのため、「論語とそろばん」セミナー係からメールをお送りした後、リターンメール(エラーメール)がなければ、申込者へメールが届いているものとみなさせていただきます。
- 申込みフォームにご入力いただいた情報は本セミナーの運営目的に使用させていただくほか、今後のセミナー開催や当財団のサービス案内の配信のために使用させていただくことがあります。また本セミナー事業終了後、適切に破棄いたします。
- 当日会場にて動画・写真を撮影し、後日アーカイブ配信をいたします。また、財団ウェブサイト及び財団機関誌『青淵』に一部講演内容を掲載する予定です。予めご了承ください。
- セミナーの撮影、録画、録音やホームページ・ブログ・SNS等のインターネット上へのアップロードはご遠慮ください。

西洋の経済・社会諸制度を日本へ導入し

近代日本経済の基盤を築いた渋沢栄一（1840-1931）は、

『論語』を行動の指針としていました。

本セミナーでは「論語とそろばん」に象徴される

渋沢栄一の思想と行動について理解を深めるとともに、

現代の日本社会、企業経営、

リーダーシップのありかたなどについて、

参加者の皆様と共に考えます。

今回は2024年7月の新一万円札発行を記念して、

「お金の本質と一万円札の肖像の意味を考える——福沢諭吉から渋沢栄一へ」をテーマに、

特別版の「論語とそろばん」セミナーを開催いたします。

プログラム program

司会

桑原 功一（渋沢史料館館長）

13:30～13:40

開会の言葉・趣旨説明

井上 潤（公益財団法人渋沢栄一記念財団業務執行理事、渋沢史料館顧問）

13:40～14:30

基調講演 1

「お金とは何か」——お金のむこうに人がいる

田内 学（社会的金融教育家、作家）

14:30～15:20

基調講演 2

実業界の王道と覇道

田中 一弘（一橋大学大学院経営管理研究科教授）

15:20～15:30

休憩

渋沢と福沢、新旧一万円札の肖像から
いま、学ぶべきもの

15:30～16:25

座談会

講師 田中 一弘

都倉 武之（慶應義塾福沢研究センター准教授）

井上 潤

聞き手 守屋 淳（作家・本セミナー企画監修者）

16:25～16:30

閉会の言葉

樺山 紘一（公益財団法人渋沢栄一記念財団理事長）

企画監修・インタビュー聞き手



守屋 淳

（もりや あつし
作家・本セミナー企画監修者）

作家として『孫子』『論語』『韓非子』『老子』『莊子』などの中国古典や、渋沢栄一などの近代の実業家についての著作を刊行するかたわら、グロービス経営大学院アルumnaischoolにおいて教鞭をとる。著訳書に70万部（紙＋電子）の『現代語訳 論語と算盤』（ちくま新書）や『現代語訳 渋沢栄一自伝』（平凡社）など。

2018年4～9月トロント大学倫理研究センター客員研究員。

講師



田内 学

（たうち まなぶ
社会的金融教育家、作家）

1978年生まれ。東京大学大学院情報理工学系研究科修士課程修了後、2003年よりゴールドマン・サックス証券で金利為替のトレーディング業務に従事し、日本銀行の金利指標改革にも携わる。2019年より社会的金融教育家として活動。著書に『お金のむこうに人がいる』（ダイヤモンド社）、高校社会科教科書『公共』（教育図書）など。『きみのお金は誰のため』（東洋経済新報社）はビジネス書グランプリ2024を獲得。



田中 一弘

（たなか かずひろ
一橋大学大学院経営管理研究科教授）

1966年東京都生まれ。1990年一橋大学商学部卒業。1999年一橋大学大学院商学研究科博士後期課程修了。博士（商学）。神戸大学大学院経営学研究科・助教授、一橋大学大学院商学研究科・助教授（准教授）を経て、2010年一橋大学大学院商学研究科（現経営管理研究科）教授。専門は経営哲学、企業統治。近著に『先義後利の経営—渋沢栄一が求めた経済士道』（有斐閣）がある。



都倉 武之

（とくら たけゆき
慶應義塾福沢研究センター准教授）

専門は近代日本政治史・政治思想史、メディア史。2007年慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻博士課程単位取得退学。2004年武蔵野学院大学助手を経て、2007年慶應義塾福沢研究センター専任講師。2010年より現職。共著に『近代日本と福澤諭吉』（慶應義塾大学出版会）など。2021年に開館した「福澤諭吉記念慶應義塾史展示館」の計画立案を担当し副館長。



井上 潤

（いのうえ じゅん
公益財団法人渋沢栄一記念財団
業務執行理事、渋沢史料館顧問）

開館当初の渋沢史料館の学芸員時代から2004年の館長就任以降を通して、情報発信力、関係諸機関とのネットワーク強化に努めた。主な著書に、『渋沢栄一——近代日本社会の創造者』（山川出版社）、『渋沢栄一伝——道理に欠けず、正義に外れず』（ミネルヴァ書房）等がある。

会場のご案内

東京商工会議所 渋沢ホール

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-2 5階（丸の内二重橋ビル）

最寄りの交通機関

地下鉄 東京メトロ千代田線「二重橋前〈丸の内〉」駅直結（B5出口）
東京メトロ日比谷線・千代田線「日比谷」駅直結（B5出口）
都営三田線「日比谷」駅直結（B5出口）

JR JR「有楽町」駅 国際フォーラム口より徒歩5分
JR「東京」駅 丸の内南口より徒歩10分
※ビル直結の地下通路をご利用いただけます。

